

平成 29 年度 認定 HLA 検査技術者認定試験申請要領

日本組織適合性学会
理事長 徳永 勝士
組織適合性技術者認定制度委員会
委員長 田中 秀則

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」と呼ぶ、本誌別頁に記載）に基づき認定 HLA 検査技術者資格認定試験を下記のように実施します。

平成 29 度に受験を予定している者は、今年度までに講習会のみを受講しておく必要があります。また、平成 30 度以降に受験を予定している者も講習会の受講は可能です。なお、講習会の詳細については本誌別頁に記載の「平成 29 年度認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ」をご覧ください。

1 申請資格： 認定 HLA 検査技術者の資格認定試験を申請する者は、申請の前年度までに次の各項の認定試験受験資格基準をすべて備えていなければなりません。

- (1) 日本組織適合性学会（以下「学会」という。）の会員歴が、入会年度を含み通算して 3 年度以上あること。
- (2) 組織適合性検査に関する業務経験が 3 年以上あること。
- (3) 5 年間で技術者履修課程に定められた講習の受講歴があること。
- (4) 「認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則」の別表に示した「認定組織適合性制度の資格申請に係る研究・検査実績等の単位換算表」に従い、過去 5 年間に総単位数 30 単位数以上を取得していること。但し、当学会の大会への参加が 5 単位数以上含まれていなければならない。

なお、(2)の業務とは、組織適合性に関する検査、研究および教育をいいます。資格審査基準の詳細については、本号別項に記載された規則または学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> をご覧ください。

2 申請書提出期限： 平成 29 年 4 月 15 日（金）までに到着するように、簡易書留で下記の事務局へ送付してください。

3 申請書送付先： 〒113-0033 文京区本郷7-3-1
東京大学大学院医学系研究科 人類遺伝学分野 内
日本組織適合性学会 認定制度委員会事務局
電話：03-5802-2907, ファックス：03-5802-2907

4 提出書類： (1) 認定 HLA 検査技術者認定申請書と別記様式第 1 および別記様式

第2の1から2の6

- (2) 申請料振り込み用紙の写し
- (3) 80円切手を貼った受験票を、お送りするための返信用封筒（申請者へ送れるように住所・氏名などを記載しておいてください。）

必要な申請書類のファイルは、学会のホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> からダウンロードしてください。

なお、別記様式第2の5の貼付用台紙には学会参加証および講習会修了証などの原本を貼り付けてください。資格審査基準証明書（別記様式2の1）の所属長署名・捺印はなくてもかまいません。資格審査結果については、5月下旬にメールで通知する予定です。

- 5 申請料： 15,000円
振込先：01720-6-72462
口座名義：日本組織適合性学会認定制度委員会事務局
郵便振替用紙の通信覧に「技術者資格認定試験申請料」と記入し、その下に、「申請者名」を必ず書き込んでください。
- 6 実技研修会： 研修会の日時・場所等は、申請者に希望場所と日時をメール等で調査後決定し、本人に通知します。実技研修は、規則第9条2項により全員が受講する必須研修です（QCWS参加歴の有無によらず）。開催日時は、7または8月の2～3日間を予定しています（施設によって異なります）。なお、開催都市は、東京、京都、大阪を予定しています。5月下旬に資格審査結果と同時に、研修会開催に関するアンケートをメールでお送りいたします。
- 7 実技・筆記試験： 日 時：平成29年10月29日（日曜日）時間は未定
会 場：JMS アステールプラザ（広島市中区加古町4-17）
但し、実技試験はQCワークショップの参加歴がある場合、規則第9条4項により免除されます。試験日時および会場の詳細は、7月下旬までに本人に郵送で通知いたします。
- 8 認定証交付： (1) 大会での受取を希望する場合：第26回学会大会の認定制度委員会終了後に、大会事務局で交付する予定にしております。
(2) 発送を希望する場合：発送による認定証交付を希望される場合は、宅配便の着払いで発送させていただきますので、ご了解ください。